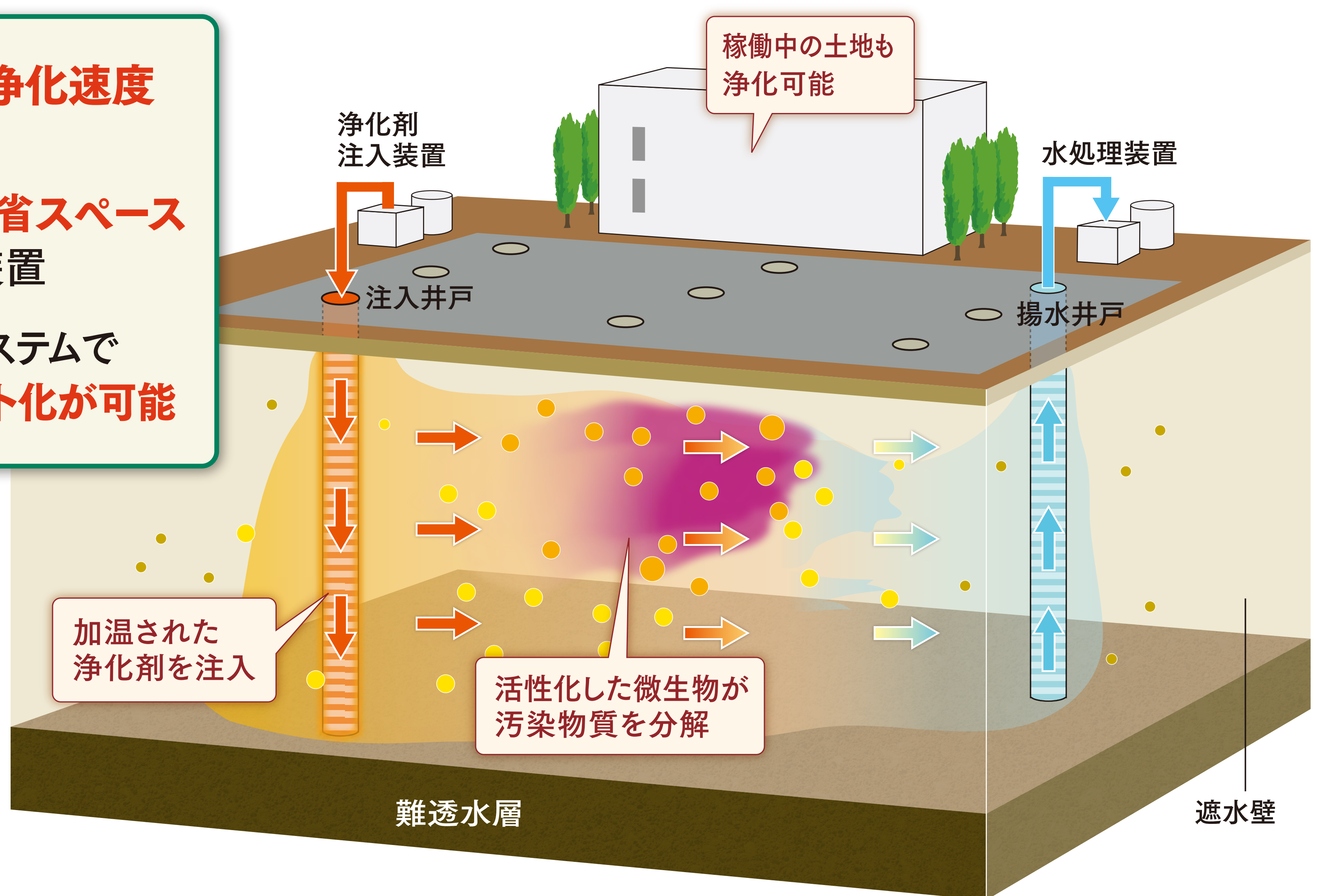


地盤の浄化を短期間で実現 不動産の価値向上・ 環境保全に貢献します

揮発性有機化合物(VOCs)によって汚染された土壌・地下水に加温された浄化剤を注入、土壌内の温度を上げ、分解微生物を活性化させることで、短期間での浄化を実現しました。



- 加温により**浄化速度**が向上
- **省エネかつ省スペース**な水処理装置
- 自動制御システムで**省人・リモート化が可能**



浄化のメカニズム

土壌を25～30℃に加温することで、土粒子に固着した汚染物質を溶出。さらに土壌内の微生物の分解能力が高まり、浄化を促進します。

◆通常(15～17℃)



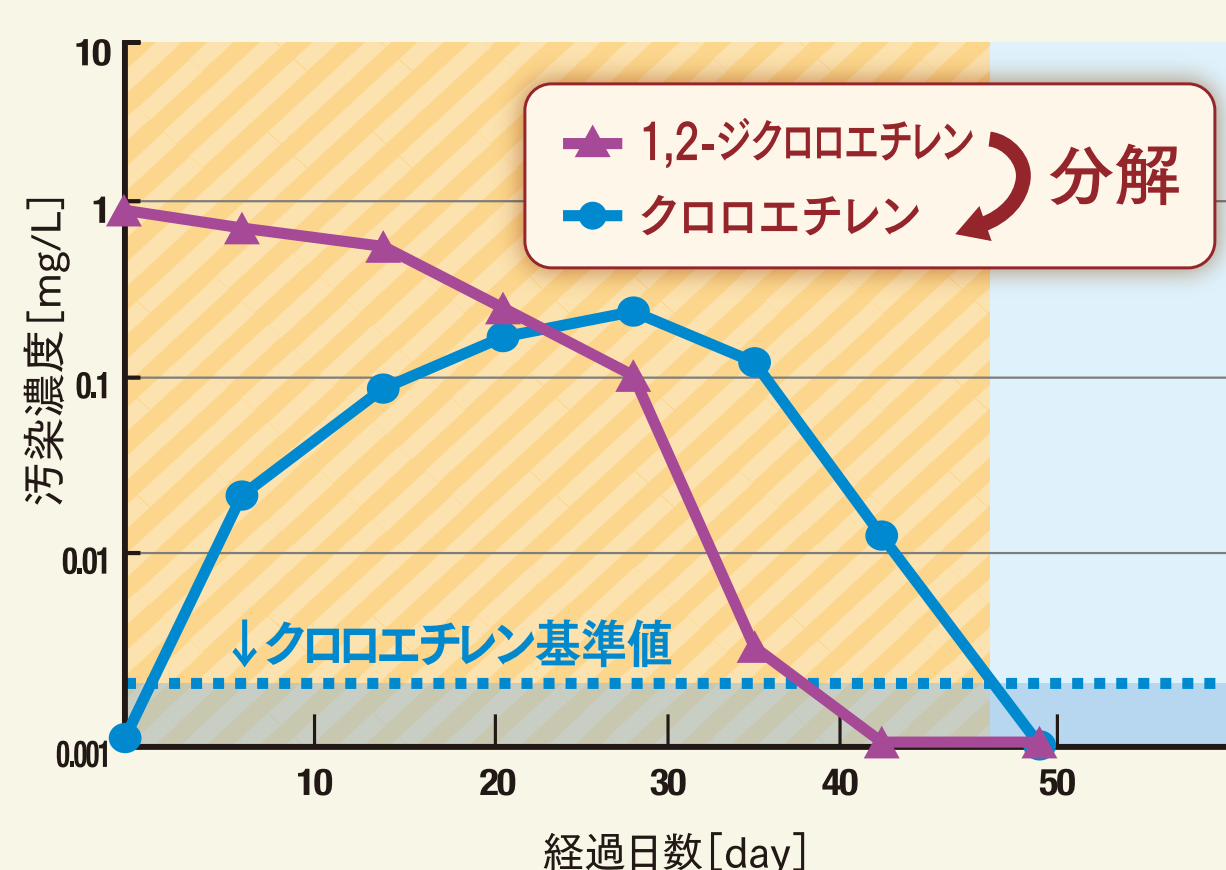
◆浄化最適温度(25～30℃)



浄化期間の短縮効果

従来技術の約1/2の期間で基準値まで浄化、さらに分解生成物であるクロロエチレンも分解。分解期間の短縮により、省エネ化も実現します。

◆従来技術



◆温促バイオ™

